

【概要版】砺波市国民健康保険 第2期データヘルス計画 中間評価

中間評価の目的…令和2年度は第2期データヘルス計画の中間年にあたることから、各事業についてこれまでの経過を確認のうえ必要に応じて見直し、今後の計画を着実に推進するもの。

◆…見直しにより改善、修正を検討する点

1 課題・目標	2 事業評価				3 評価を踏まえた目標																								
	プロセス(実施方法)	アウトプット(実施結果)	アウトカム(成果)	ストラクチャー(実施体制)																									
<p>第2期計画策定時の健康課題に対処するため、設定した目標について再確認</p> <p>(1) 砺波市の健康課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 総医療費中の入院医療費の割合 →増加 ■ 人工透析患者の一件当たり費用額 →増加 ■ メタボ該当者及び予備群 →増加 <p>(2) 中長期的な目標</p> <p>I ■ 脳血管疾患 ■ 虚血性心疾患 ■ 糖尿病性腎症</p> <p>⇒ 医療費高、死亡率高、要介護状態となる脳心血管リスクの高い疾患に重点を置き対策</p> <p>II 若年層を含めた地域ぐるみの健康づくり</p> <p>⇒ 国保加入以前(39歳以下)からの継続した健康づくりを目指した取り組み</p> <p>(3) 短期的な目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 「高血圧」 ■ 「糖尿病」 ■ 「脂質異常症」 <p>⇒ 中長期目標疾患の原因(リスク)の減少</p> <p>⇒ メタボ該当者・予備群の減少</p> <p>(4) 目標達成に向けた行動指針</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 特定健診受診率・特定保健指導実施率の向上 ② 生活習慣病等の早期発見、早期治療 ③ 生活習慣病等の重症化の予防 ④ 未治療者及び治療中断者の把握 ⑤ 健康無関心層、低年齢層への働きかけ(ポピュレーションアプローチ) 	<p>特定健康診査事業</p> <p>特定健康診査受診勧奨事業</p> <p>人間ドック費用助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関委託にて実施 ・5月下旬までに受診券一斉発送 ・健診受診期間は、6～9月中旬+集団1回 ・人間ドックに要する費用の2/3を助成 <p>◆実施率向上の取組みを強化</p> <p>◆未受診率の高い、40代～50代の若年層や男性を意識した勧奨を行う</p> <p>◆ナッジ理論を活用した、効果的な勧奨資料の作成</p>	<p>健診対象者(人)</p> <table border="1"> <tr><th>H28</th><th>R元</th></tr> <tr><td>6,951</td><td>6,435</td></tr> </table> <p>電話による受診勧奨数(人)</p> <table border="1"> <tr><th>H28</th><th>R元</th></tr> <tr><td>2,000</td><td>1,500</td></tr> </table> <p>ハガキによる受診勧奨数(通)</p> <table border="1"> <tr><th>H28</th><th>R元</th></tr> <tr><td>3,600</td><td>3,115</td></tr> </table>	H28	R元	6,951	6,435	H28	R元	2,000	1,500	H28	R元	3,600	3,115	<p>健診実施率(%)</p> <table border="1"> <tr><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th><th>R元</th></tr> <tr><td>61.1</td><td>60.9</td><td>61.1</td><td>60.3</td></tr> </table> <p>ミニドック受診者数(人)</p> <table border="1"> <tr><th>H28</th><th>R元</th></tr> <tr><td>296</td><td>276</td></tr> </table>	H28	H29	H30	R元	61.1	60.9	61.1	60.3	H28	R元	296	276	<p>・医療機関に委託</p> <p>・電話及びハガキによる受診勧奨事業を民間業者に委託</p> <p>◆電話・ハガキに限らず、機会を捉えた勧奨を行える体制作り</p> <p>◆医療機関や保険者本人からデータを受領し活用を検討(みなし健診)</p>	<p>総合評価 B</p>
H28	R元																												
6,951	6,435																												
H28	R元																												
2,000	1,500																												
H28	R元																												
3,600	3,115																												
H28	H29	H30	R元																										
61.1	60.9	61.1	60.3																										
H28	R元																												
296	276																												
	<p>特定保健指導事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診受診後～3月末まで実施 ・市内指定医療機関(4機関)又は健康センターにて無料で利用可 ・らいちょう会会員を臨時雇用し、利用勧奨事業(電話)を実施 ・電話勧奨にて利用につながらない場合、家庭訪問の実施 	<p>特定保健指導実施率(%)</p> <table border="1"> <tr><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th><th>R元</th></tr> <tr><td>62.5</td><td>64.1</td><td>61.3</td><td>60.3</td></tr> </table>	H28	H29	H30	R元	62.5	64.1	61.3	60.3	<p>メタボ該当者・予備群の割合(%)</p> <table border="1"> <tr><th>該当者</th><th>H28</th><th>R元</th></tr> <tr><td></td><td>19.9</td><td>22.4</td></tr> <tr><th>予備群</th><td>9.0</td><td>10.6</td></tr> </table> <p>◆該当者・予備群ともに増</p>	該当者	H28	R元		19.9	22.4	予備群	9.0	10.6	<p>・健康センターに委託</p> <p>・受診勧奨事業をらいちょう会に委嘱</p> <p>◆専門職が保健指導を十分に実施できる時間・体制の確保</p>	<p>総合評価 B</p>							
H28	H29	H30	R元																										
62.5	64.1	61.3	60.3																										
該当者	H28	R元																											
	19.9	22.4																											
予備群	9.0	10.6																											
	<p>糖尿病・糖尿病性腎症重症化予防事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病性腎症重症化予防は、県のプログラムに沿って市独自のフローチャートにより対象者を抽出 ・専門医、かかりつけ医と連携した保健指導の実施 ・高血圧Ⅱ度以上、Ⅲ度以上(治療中)の対象者に、訪問及び電話での受診勧奨 ・優先順位を決めながら取り組む 	<p>・糖尿病性腎症フローチャート該当者 85名(R1)</p> <p>・糖尿病治療なし、HbA1c6.5%以上かつ尿たんぱく(+)又はeGFR60未満 33名</p> <p>・糖尿病治療中かつ尿たんぱく(+)又はeGFR45未満 52名</p> <p>・対象者への受診勧奨(家庭訪問) 53名</p> <p>・高血圧Ⅱ度以上、Ⅲ度以上(治療中)及びHbA1c7.0%以上、8.0%以上(治療中)</p> <p>・受診勧奨 対象者76名中54名実施</p>	<p>健診受診者の糖尿病患者の割合(%)</p> <table border="1"> <tr><th>H28</th><th>R元</th></tr> <tr><td>7.8</td><td>8.7</td></tr> </table> <p>HbA1c8.0%以上等の未治療者の割合(%)</p> <table border="1"> <tr><th>H28</th><th>R元</th></tr> <tr><td>0.3</td><td>0.3</td></tr> </table> <p>健診受診者の高血圧者割合(%)</p> <table border="1"> <tr><th>H28</th><th>R元</th></tr> <tr><td>3.7</td><td>3.6</td></tr> </table> <p>健診受診者の脂質異常者割合(%)</p> <table border="1"> <tr><th>H28</th><th>R元</th></tr> <tr><td>24.2</td><td>23.5</td></tr> </table>	H28	R元	7.8	8.7	H28	R元	0.3	0.3	H28	R元	3.7	3.6	H28	R元	24.2	23.5	<p>・健康センターに依頼</p> <p>・砺波市糖尿病対策地域連携連絡会を開催</p> <p>・家庭訪問前には、かかりつけ医と対象者の情報共有を図り、「顔のみえる連携」づくり</p> <p>◆庁内の実施体制を再検討</p> <p>◆地区担当が、重症化対象者の台帳を活用し、継続的支援体制の構築</p>	<p>総合評価 B</p>								
H28	R元																												
7.8	8.7																												
H28	R元																												
0.3	0.3																												
H28	R元																												
3.7	3.6																												
H28	R元																												
24.2	23.5																												
	<p>後発医薬品利用促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後発医薬品を希望するシールの配布 ・後発品に変更した場合の自己負担の減少額を通知 	<p>通知の送付実績(通)</p> <table border="1"> <tr><th>H28</th><th>R元</th></tr> <tr><td>526</td><td>390</td></tr> </table>	H28	R元	526	390	<p>ジェネリック使用率(%)</p> <table border="1"> <tr><th>H28</th><th>R元</th></tr> <tr><td>70.3</td><td>80.0</td></tr> </table> <p>※国の目標値(80%)を達成</p>	H28	R元	70.3	80.0	<p>◆服薬情報通知(新規事業)との相乗効果を狙える取り組み方法を検討</p>	<p>総合評価 A</p>																
H28	R元																												
526	390																												
H28	R元																												
70.3	80.0																												
	<p>重複・頻回受診者の受診指導事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レセプトから対象者を抽出 	<p>・H28～R1該当者なし</p>		<p>◆対象者がいた場合、受診指導の体制が整っていない</p>	<p>総合評価 E</p>																								
	<p>運動習慣づくり事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動啓発や各種スポーツ教室等の紹介、誘導 	<p>・特定健診質問票にて</p> <p>1回30分以上の運動習慣がない者の割合 R1 65.6%</p> <p>1日1時間以上の運動をしない者の割合 R1 47.2%</p>		<p>・保健指導時に個別に対応</p> <p>◆具体的な事業内容が定まっていない</p>	<p>総合評価 D</p>																								
	<p>レセプト点検事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全レセプトの資格、内容について点検 	<p>総点検枚数(枚)</p> <table border="1"> <tr><th>H28</th><th>R元</th></tr> <tr><td>134,511</td><td>129,450</td></tr> </table>	H28	R元	134,511	129,450	<p>過誤調整件数(枚)</p> <table border="1"> <tr><th>H28</th><th>R元</th></tr> <tr><td>1,107</td><td>830</td></tr> </table>	H28	R元	1,107	830	<p>・国保連に委託</p>	<p>総合評価 A</p>																
H28	R元																												
134,511	129,450																												
H28	R元																												
1,107	830																												

課題を解決するための目標	実績(%)		目標値(%)
	初期値	中間評価	最終目標
	H28	R1	R5
総医療費に占める脳血管疾患の割合	2.2	2.6	2.2
総医療費に占める虚血性心疾患の割合	1.4	1.8	1.4
総医療費に占める慢性腎不全(透析有)の割合	6.7	5.0	4.0
人工透析患者のうち糖尿病をもつ割合	47.1	33.3	30.0
メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合減少	26.9	33.0	25.0
健診受診者のうち高血圧者(160/100以上)の割合	3.7	3.6	3.1
健診受診者のうち脂質異常者(140以上)の割合	24.2	23.5	22.8
健診受診者のうち糖尿病患者(HbA1c6.5%以上)の割合	7.8	8.7	7.8
健診受診者のうちHbA1c8.0以上の糖尿病患者の未治療者割合	0.3	0.3	0.2
糖尿病未治療者(HbA1c7.0%以上)の受診勧奨実施した割合	—	75.6	100.0
糖尿病治療中(HbA1c8.0%以上)の保健指導を実施した割合	—	78.8	100.0
特定健診受診率	61.1	60.3	65.0
特定保健指導実施率	62.5	60.3	65.0
特定健診受診者に対する特定保健指導対象者の割合	11.3	11.7	11.0
がん検診受診率 胃がん検診	8.2	8.4	25.0
肺がん検診	13.8	10.6	25.0
大腸がん検診	10.2	8.3	25.0
子宮頸がん検診	23.4	20.3	25.0
乳がん検診	23.1	18.7	25.0
5つのがん検診の平均受診率	15.7	13.3	25.0
歯周疾患検診の受診率	14.1	13.4	14.1
健康ポイントの取り組みを行う実施者の割合	—	0.25	増加
後発医薬品の使用割合	70.3	80.0	80.0

4 新規事業	
※これまでも実施していたが、第2期計画に記載のなかった事業を含む	
がん検診事業	<ul style="list-style-type: none"> ・胃、肺、大腸、乳、子宮の各種がん検診を実施する。 ・検診未受診者への個別受診勧奨により受診率向上を目指す。
歯周疾患検診	<ul style="list-style-type: none"> ・節目年齢の対象者に受診ハガキを送付、市内歯科医院にて受診。 ・実施期間 7月～10月、8月に再通知。
39歳以下健診	<ul style="list-style-type: none"> ・35～39歳の国保加入者に対し、受診勧奨を通知(受診対象者は18～39歳の市民)。 ・若い頃からの意識付けにより、特定健診対象者の40代～50代受診率を向上させることが目的。
服薬情報通知事業	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度から実施 同一月に6剤以上かつ14日以上長期処方になる者に通知。 ・重複多剤服用による健康被害(ポリファーマシー)の予防を目的とする。
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度から開始予定。高齢者のフレイル予防を主目的に、国保から後期に移行する中でも適切に接続し、保健事業から介護予防を一体的に行うもの。 ・保健指導などによる個別的支援と、通いの場への関与による情報把握が主な内容。
健康意識向上の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・とやま呉西圏域にて連携し、健康ポイントサービス事業として実施。 ・健康教育事業の一環として、壮年期の生活習慣病の発症予防のための環境づくり

【特定健診等の実施率目標】(%)

	H30	R1	R2	R3	R4	R5
特定健康診査	62.0%	62.5%	63.0%	63.5%	64.0%	65.0%
特定保健指導	63.0%	63.0%	63.0%	63.5%	64.0%	65.0%

【見直し方法】

各事業について、プロセス・アウトプット等の4つの指標から見直しを行った後、事業全体を右表のA～Eの基準で評価する。

判定	【事業評価の基準】	
	総合評価	
A	うまいっている	
B	ややうまいっている	
C	ややうまいっていない	
D	うまいっていない	
E	評価困難	